

○ちゃん、 キミはだあれ？

O-chan,
Who are you?

Shin Matsunaga's Design and
The Future of Oita Art Museum



Photo by Akashi Satoshi



2026 **10.2〈金〉—11.15〈日〉** 大分市美術館

開館時間：10時～18時（最終入館：17時30分）休館日：10月13日（火）・19日（月）・26日（月）、11月9日（月）

〒870-0835 大分市大字上野865番地 TEL.097-554-5800

○ちゃん、 キミはだあれ？

O-chan, Who are you?

Shin Matsunaga's Design and
The Future of Oita Art Museum

松永 真のデザインと 大分市美術館のこれから

大分市美術館のシンボルマーク「○ちゃん」とともに、美術館のこれまで・今・これからを見つめ直す参加型企画展です。前半は○ちゃんの生みの親であるグラフィックデザイナー松永 真のデザインワークを紹介し、時代を超えて愛されるデザインの力を体感。後半は○ちゃん和大分市美術館の歩みを振り返り、未来を描く「集いの部屋」を展開します。館内各所での試みを通して、大分市美術館の魅力を発見していただきます。



Photo by Akashi Satoshi

グラフィックデザイナー

松永 真 (まつなが しん)

1940年東京生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。資生堂宣伝部を経て、1971年松永真デザイン事務所設立。グラフィックデザインを主軸に、彫刻やモニュメントまで広範囲なクリエイティブ活動を行う。主な仕事に、一連の平和ポスター、スコッティやカンチューハイ、ウーノなどのパッケージデザインや、ISSEY MIYAKE、国立西洋美術館、ベネッセなどのCI計画がある。ニューヨーク、ワルシャワ、ドイツ・エッセンなど、国内外の大規模な個展も多く、世界各国91ヶ所の美術館などに多くの作品が永久保存。著書に「松永真のデザイン」(講談社)、「グラフィック・コスモスー松永真デザインの世界」(集英社)、「松永真、デザインの話。+11」(ビー・エヌ・エヌ新社)など多数。ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ金賞・名誉賞、毎日デザイン賞、芸術選奨文部大臣新人賞、日本宣伝賞・山名賞、モスクワ・ゴールデンビー賞、イコグラダ大賞、紫綬褒章、亀倉雄策賞、原弘賞、旭日小綬章など受賞多数。AGI会員、東京ADC委員、JAGDA理事、日本デザインコミッティー理事他。

2026
10.2<金>—11.15<日> 開館時間:10時～18時(最終入館:17時30分)
休館日:10月13日(火)・19日(月)・26日(月)、11月9日(月)
大分市美術館 企画展示室 〒870-0835 大分市大字上野865番地
TEL.097-554-5800

観覧料:一般1,000円(800円)、高校生等500円(400円)、中学生以下は無料

※()内は前売、20人以上の団体料金。※上記観覧料でコレクション展(常設展)も併せてご覧いただけます。

※手帳(身体障害者/療育/精神障害者保健福祉)提示者及び介護者半額(高校生は無料)

※「大分市美術館 年間パスポート」がご利用になれます。

前売り券販売期間:令和8年9月2日(水)～10月1日(木)

前売り券販売場所:ローソン(ローソンチケット Lコード:82619)、セブンイレブン(チケットびあ Pコード:687-547)、
大分市美術館、大分合同新聞社本社受付、同プレスセンター、トキハ会館

主催:大分市美術館、大分合同新聞社、○ちゃん展実行委員会

後援:NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM、
月刊・シティ情報おいた、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局



1. ブロンズサマー/資生堂(1969)
2. JAPAN“燃え盛るか日本、燃え尽きるか日本。”/JAGDA(2001)
3. ヒロシマ・アビールズ/広島国際文化財団、JAGDA(2007)
4. スコッティ/日本製紙クレシア(1986)
5. 日本財団(1995)
6. カルビー(1994)
7. なかよし/メタルフリース(1995)

参加アーティスト



藤田 洋平 (ふじた ようへい)

美術家。1972年大分県生まれ。2007年「frame out 安部泰輔・藤田洋平・栗原元との3人展～ヌイグルミ、ドローイング、オブジェのインスタレーション～」出品、2010年「平面空間」出品、2016年「まちなかアート遊園地」出品、2025年「回遊劇場 W@NDER」出品など主に大分県内で制作・活動。

大きなガラス窓を使って、大分市美術館をテーマに、
不定期でライブペインティングを行います。



ホーノキアトリエ

美術作家の榎園希希(えのきぞの あゆき)が主宰するアトリエ。旧由布市立朴木小学校の校舎で活動している。指導ではなく「協働」を掲げており、子どもや若者が大人と対等な立場で指示を受けることなく、絵画や大型の空間芸術などの自主的な創作活動を行っている。

巨大なモニュメントを、ホーノキアトリエの子どもたちや
日本文理大学生と制作し、受付前に展示します。



Yanai

サウンド・アーティスト。大分県在住。水や鉛筆の音、会場にある物音を主体とし、ギターテーブルを駆使した即興的なライブパフォーマンスを行う。インストバンドcirceのギター、コンポーザーとして音楽活動をスタートし、2017年ソロ開始。

大分市美術館の様々な場所や物から採取した物音を使い、
音の観点から美術館を捉え、第2章の空間で再生します。

イベント情報

大分市美術館をもっと知る、楽しむ、考えるための
様々な特別イベントを開催します。
この機会に是非お気軽にご参加ください!

自然を観察して楽しもう!

秋のネイチャークラフトと自然体験

講師:大分市キャン協
日時:11月8日(日)10:00～15:00
場所:大分市美術館研修室、
上野丘こどものもり公園内
定員:6グループ(1グループ5人まで、要事前申込)
(専用フォームで応募・10月30日(金)まで)
参加費:1グループ(5人まで)3,000円



美術館ぐるっとめぐりツアー

大分市美術館の屋外彫刻や建築のひみつを美術館
ボランティア「こもれび」のメンバーがご案内します。

日時:10月3日(土)、17日(土)、31日(土)、11月14日(土)
各日14:00～(1時間程度)
集合場所:企画展示室2(事前申込不要)
参加費:当日有効な観覧券または年間パスポート

ギャラリートーク

日時:10月3日(土)、17日(土)、31日(土)、
11月14日(土)各日13:00～(30分程度)
場所:企画展示室1・2(事前申込不要)
参加費:当日有効な観覧券または年間パスポート

Yanai「大分市美術館の音」ライブ

大分市美術館の様々な場所や物から採取した音を素材
に、企画展示室2の空間で、即興のライブ演奏を行います。

出演:Yanai
日時:10月11日(日)14:00～15:00
場所:企画展示室2(事前申込不要)
参加費:当日有効な観覧券または年間パスポート

その他、様々なイベントを企画中です。最新の情報はホームページで随時お知らせします。



展示会の詳細は大分市美術館の
ホームページをご覧ください。

